

《菊池川》広域ハザードマップで大規模災害に備える！ 協議会（幹事会）メンバーで作成に向けた議論

- 大規模な水害に対し、菊池川流域の更なる減災を図るため設立した『熊本県北地域災害に強い地域づくり協議会（幹事会）』では、「大規模災害を想定した行政及び災害時支援者が使える広域ハザードマップ」の作成について集中的な議論を実施しました。
- 今後、作成したマップは年度内に完成させ、来年度の本協議会で合意を得る予定です。

■日時

平成29年11月28日（火）

■場所

菊池川河川事務所

■メンバー

5市4町（自治体課長他）
熊本県（地域振興局土木部長他）
熊本地方気象台（防災管理官他）
菊池川河川事務所（副所長他）

幹事会での議論の様子



【主な意見】

- ・L2浸水での通行可能道路をはっきり明記すること。
- ・時々刻々更新される情報に対応した電子版もあるとよい。
- ・完成したら、マップ共有の広域連携協定を結べるとよい。

広域ハザードマップのたたき

前回（平成28年11月17日）の議論の様子

